



あつまれ! 7A 弁当

ニューヨーク日本人学校 第7学年
学年通信 発行者 金山 沙希子
第10号 2023年9月22日(金)

○オープンスクールへのご参加, 有難うございました。

9日(土)のオープンスクールへのご参加, ありがとうございます。修学旅行を終えて, さらにパワーアップした7年生の様子を見ていただくことができ, 私自身も大変嬉しく思っています。

修学旅行の振り返り用紙の記述を見たり, 振り返り発表を聞いたりすると, 来年は後輩たちをリードしながら活動しなければならないと自覚している生徒が多く, 今から非常に頼もしく感じています。委員会活動やクラブ活動でも, だんだんと9年生から8・7年生にバトンが引き継がれる時期に入ってきました。さらに成長を続けるであろう7年生の姿を, 今からとても楽しみにしています。




○道徳「ジム・アボット」とモラルジレンマについて

9日(土)の道徳では, 伝説のメジャーリーガー, ジム・アボット氏について取り上げました。アメリカ合衆国ミシガン州に生まれた彼は, 生まれつき右手の手首から上を欠損していました。それでも, 父親は庭に連れ出して野球を教え, ついにメジャーリーガーにまでなりました。そんな彼が1993年にニューヨークヤンキースの先発投手として登板すると, 8回までノーヒットノーランを達成しました。そして最終回, 最初のバッターが選択したのが「バント」でした。実はアボットは左手で投球した後に左手にグローブをはめ, 捕球した後にまたグローブを外して左手で塁に送球を行うという「アボットスイッチ」と呼ばれる方法で守備を行っていたのです。この守備方法に対して, 9回最初のバッターは「バント」を選択し, 何とか塁に出ようとしたのです。そして, そのバントはファウルとなりました。その瞬間, ヤンキーススタジアムに居た観客たちは一斉にバッターに向かってブーイングを浴びせたのです。ここで, 生徒たちに「あなたがバッターだったら, 2球目にバントをしますか?」と問いました。「ブーイングに耐えられないから, バントはしない」「勝負ごとに忖度はないから, バントをする!」「真っ向勝負するべきだと思うから, バントはしない」「お金をもらって野球しているんだから, 観客なんて気にせずバントをする」など, 答えはさまざまでした。今回の道徳の授業で考えてほしかったのは2点です。一つは, 障がいを抱えながら自分の夢を叶えたジム・アボットさんという人物像について, 二つ目は善悪を判断することが難しい「モラルジレンマ(道徳的葛藤)」が今後の人生でもさまざまな場面で出てくることについてです。特に二つ目は, さまざまな立場について理解し, 時の状況を見ながら考えなければならないので, 大人でも正解を出すのは難しいです。それでも, 考えることをやめず, さまざまな立場について考え, そのときそのときで自分が正しいと思う判断をし, 行動をしてほしいと思います。



Q:今日の授業を通して考えたことは？

<p>障がいを持っていても野球をやっている、その野球愛に驚きました。生きていたらよくあるモラルジレンマについて、深く考えられてよかったです。自分はどう動いたらいいのか、どう生きていいのかという疑問もあります。今後そういうときでできるだけいい選択をしたいです。</p>	<p>ジム・アボットさんは右手がないのに、野球でメジャーリーガーになり、ノーヒットノーランを達成したことは、とてもすごいと思います。また、バントのことで、どちらが正しいか分からないけど、実際はバントをしなかったのも、ぼくは良かったと思います。これからもモラルジレンマを大切にしたいです。</p>
<p>何かの選手というのは、とても辛いものだなと思いました。自分の中で最善をやっても観客的には悪いものだったりするからです。これからは観客の中の1人として選手目線のことも考えていけたらいいなと思いました。</p>	<p>今回の授業では障がいを持つ方についての話だった。僕が一番気になったことは、「努力で障がいは無くせる」という言葉だ。障がいですら努力で無くせるというジム・アボットの言葉を聞いて、僕も何かしらに努力をして生きたいと思った。</p>
<p>バントをするかしないか、どちらが良いかは分からないけど、他の人の意見も聞いて、するのもしないのも理由があったので、これからの視点でも考えていきたいです。自分だったらバントするけれど、本当の人は正々堂々と振ったのですごいと思いました。</p>	<p>ジム・アボットさんは、片方の手首から先がないのに、野球で活躍をするなんて、すごいと思いました。私だったら、野球なんてムリってなってしまうと思います。バントをするかどうかは、できればバントしたいですが、その選手になってみたら、私だったら、絶対ブーイングが耐えられないので「しない」方で考えました。</p>
<p>今日、この授業で私はあきらめずに努力を重ねれば、努力は実るということを改めて知りました。ジム・アボットさんは生まれつき片手が使えなくても野球をずっと頑張っていて、今では独自の技も考えて、両手が使える選手も顔負けなくらい強くなって、とても尊敬できました。また、モラルジレンマも生活で考えていきたいです。</p>	

○中等部でスポーツ大会を行いました！

14日(木)に、中等部全員でグラウンドにてスポーツ大会をしました。柔らかいボールを使用した野球を体育・保健委員が企画し、審判も自分たちで行い、運営をしました。8年生とは修学旅行で仲良くなることができましたが、このレクリエーションでは、9年生とも同じチームになり、野球を通して積極的にコミュニケーションを図り、楽しく活動することができました。



○スクールフェスティバルの準備も着々と行っています！

10月14日(土)にスクールフェスティバルが予定されています。7年生は8年生と共に、修学旅行で学んだジョージ・ワシントンの生涯についてを劇にします。7年生では、小峰遥菜さんと渡部紗奈さんがスクールフェスティバル実行委員として、夏休みから台本作りをしました。現在は配役が決定し、台詞を一生懸命覚えているところです。修学旅行で得た学びを、劇を通して他学年の児童生徒や保護者の皆様に伝えることができるよう、頑張ってもらいたいと思います。



○祝・生徒会本部役員当選🌸演説もお疲れ様でした！

14日(木)に生徒会本部役員選挙が行われました。7年生からは小峰玲菜さんと渡部紗奈さんが書記に立候補し、信任投票となりました。その結果、見事2人とも中等部生徒からの信任を受け、当選の運びとなりました。13日(水)に行われた立会演説会では、応援演説を行った坂下愛奈さん、高比良聡一さんも含め、これからさらにGJSを良くしようとする姿勢が見られるすばらしい演説でした。当選、おめでとうございます。生徒会本部役員として、より一層責任感を増して、GJSの生徒会運営を行ってほしいと思います。

生徒会本部役員 書記 小峰 玲菜



生徒会本部の書記に選んでいただいたことをたいへん光栄に思います。私は私なりに学校が良くなるように一生懸命頑張りたいと思います。書記という仕事をしっかりこなし、皆さんの役に立てればと思っています。当選したからには先生方や児童生徒の期待に応え、誠心誠意この仕事をしたいと思います。私は、書記はとても重要な役割だと思っています。だからこそこの仕事に誇りをもち、一年間全力で頑張ります。

生徒会本部役員 書記 渡部 紗奈



2023年後期生徒会本部の書記になりました、渡部紗奈です。小学6年生のときからずっとあこがれていた生徒会本部に入ることができてとてもうれしく思います。

初めて委員会内で役割を担う立場になりとても緊張していますが、少しでも皆さんの力になればいいなと思います。これからよろしくお願いします。

○キャリア教育講演

19日(火)に、PTO 会長久保田様を招いて、キャリア教育講演会を行いました。医師・研究者の仕事はどういったものかというお話を中心に、次世代を担う中等部の生徒たちに、海外で働くとはどういうことか、将来の夢を見つけたり、それに向かって努力したりするには今何をすべきかを分かりやすくお話いただきました。7年生も真剣に話を聞き、見せていただいた実際の医療器具にも興味津々の様子が見られました。



○保護者の皆様へ

本日、修学旅行集金のお知らせを配付しました。ご確認いただき、10月7日(金)までに学校宛のチェックで担任まで提出いただければと思います。

令和5年度(2023年度) 10月 行事予定

日	時間割	曜	行 事 予 定
1		日	
2	B	月	スマイルデー
3	B	火	スクフェス決起集会, サッカー交流
4	B	水	
5	B	木	
6	B	金	OT委員会 中クラブ
7		土	第2回英検一次試験
8		日	
9		月	Columbus Day
10	A	火	
11	A	水	意見文 Jh・English Speech 発表 OT⑤⑥
12	A	木	
13	A	金	作品展示公開 OT委員会 中クラブ
14	A	土	School Festival
15		日	
16		月	振替休業日
17	B	火	避難訓練・月曜日課 心のアンケート23日まで ユニセフ募金
18	B	水	8年 Art 教室(2限~)
19	B	木	OT5 キャリア教育講演会
20	B	金	OT委員会 中クラブ
21		土	
22		日	
23	A	月	全校朝会
24	A	火	7年 Art 教室
25	A	水	バス一斉指導
26	A	木	9年期末テスト1日目
27	A	金	9年期末テスト2日目 OT委員会 中クラブ
28		土	
29		日	
30	B	月	9年三者面談⑥~11月3日
31	B	火	9年三者面談⑥

【スクールフェスティバルについてのお知らせ】

スクールフェスティバルのプログラムを9月29日(金)に配付します。ご確認くださいませようお願いいたします。また、今年度は、国語科意見文(7年~9年の代表者)、英語科スピーチ(5年~9年の代表者)の発表を10月11日(水)に行います。詳細は、9月20日配付のご案内をご参照ください。

また、何かご不明な点がございましたら担任へご質問ください。